



校長室だより

2023年8月25日
校長 橋本 顕嗣



1 学期後半もよろしくお祈いします

35日間の夏季休業（夏休み）が終わり、学校に子どもたちの元気な声が聞こえています。元気に登校する子どもたちを見て、ほっとしているところですが、8月24日（夏休み最終日）の子どもたちの気持ちはどうだったのだろうかと思像しています。「明日から学校が始まる、うれしいな。」だったのでしょうか。それとも「休みが終わってしまう、いやだなあ。」だったのでしょうか。（小学校時代の私は後者の方でした。）一般に長期休みの後は子どものストレスが高まると言われています。学校では子どもたちの様子を注意深く見ていきますが、心配なことがあれば遠慮なくお知らせください。1学期後半の学校生活が子どもたちにとって充実したものとなるよう御協力をお願いします。また、新型コロナウイルスをはじめとして、感染症の流行も懸念されますので、ご家庭でも登校前の健康観察を引き続きお願いいたします。

あまりに暑いので、少し調べてみました

さて、今年は連日各地で猛暑日が記録されています。地球温暖化・気候変動が原因ではないかといわれていますが、私も昔に比べて暑い日が多いと感じています。そこで気象庁が公開している過去のデータから仙台の1975年から2022年までの8月の最高気温の平均を調べてみました。詳細は割愛しますが、以下のことが分かりました。（気象庁ホームページ「過去の気象データ検索」でだれでもすぐに調べることができます。）

- ・過去48年間のうち、8月の最高気温の平均が30度を超えたのは8回（1985年、1990年、1994年、2010年、2012年、2013年、2019年、2020年）
- ・8回のうち1975年から2006年までの32年間で3回、2007年から2022年までの16年間で5回
- ・2023年の8月は8月22日現在で最高気温平均が33.0度

仙台だけのデータですが、近年、暑い年が多くなってきているのは間違いないようです。ちなみに最高気温が40度以上を観測したのはほとんどが平成以降です。日本で最も高い記録は令和2（2020）年静岡県浜松市と平成30（2018）年に観測された41.1度です。

こうしたデータから、近年の夏の高温による熱中症のリスクは昔に比べて高まっていると思われます。日常生活で十分注意する必要がありますが、学校でも熱中症予防対策は重要です。夏休み明けもしばらくは対応をしてみたいと思いますので、ご家庭でもお子さんの睡眠時間の確保や朝食をしっかりと食べるなど、健康面での配慮をお願いいたします。

余談になりますが、国土交通省をはじめ、各省庁のホームページでは様々な情報が無料で公開されていて、「キッズコーナー」など低学年でも楽しみながら学ぶことができるコンテンツが充実しています。大人にとっても興味深い内容だと思います。個人的には「国土地理院」がお勧めです。

〔 お願い 〕

今後も「学校だより」「校長室だより」「学校ホームページ」等で学校からの情報発信に努め、風通しの良い学校を作っていくために努力して参ります。御意見、御提案、御要望等は随時学校までお知らせくださいますよう、お願いいたします。